



令和4年度「攻めの農林水産業」取組方針

～経済の早期回復と未来を支える基盤への投資～

令和4年度は、コロナ禍や気候変動等による長期的な環境変化を見据えつつ、最大の課題である人口減少社会の克服に向け、農林水産業の競争力強化と共助・共存の農山漁村づくりに重点的に取り組めます。

競争力強化対策では、県産品のブランド価値の向上とともに、EC市場や地域密着型スーパーへの販路開拓、冷凍食品分野への参入など、多様化する消費行動に柔軟に対応するほか、本県の強みである安全・安心・高品質生産の体制強化を図ります。

労働力不足対策として、地域ぐるみの就労モデルづくりなど他産業とも連携した人財確保とともに、スマート農業技術の導入とそれを可能とする基盤整備を進め、省力・低コスト化を加速させます。

また、米価の影響を受けにくい経営への転換を促進し、水田農業の再構築を進めるとともに、水資源の確保や地域の防災力を高める「環境公共」を推進します。

共助・共存の農山漁村づくりでは、地方分散・田園回帰機運の高まりを捉えた本県農林水産業の魅力発信に加え、就業後のサポート体制の強化や経営基盤を継承する仕組みの構築により担い手を確保するとともに、地域貢献型経営体や農山漁村女性の活躍等を支援し、農山漁村の活性化と地域を支える人財の育成・定着を図る取組を着実に進めます。

【第4期「攻めの農林水産業」推進基本方針の施策体系】

- 1 消費動向の変化を見据えた販売戦略の展開
- 2 労働力不足の克服と安全・安心・高品質生産
- 3 山・川・海をつなぐ「水循環システム」の再生・保全
- 4 連携・協働・交流による活力ある農山漁村づくり
- 5 農林水産業の成長と共生社会を支える人財育成

農林水産業の持続的成長と共生社会の実現

1 販売力強化 ～消費動向の変化を見据えた販売戦略の展開～

(1) ブランド力の強化

県産品の競争力を高めるため、引き続き「青天の霹靂」の新たな顧客層の開拓や「ジュノハート」のブランド力を強化するとともに、マーケティング専門家との連携などにより「ジュノハート」に続く新たな製品の発掘・開発や、「はれわたり」のデビュー対策などに取り組みます。

(2) 販路の開拓

コロナ禍などにより多様化する消費行動を踏まえ、成長分野であるEC市場や地域密着型スーパーなど新たな販売先を開拓するとともに、DX等による非対面での販路開拓やライブコマースなどデジタル技術を活用した商談手法の導入、県産米の最大の輸出先である香港をはじめとしたアジア、欧米などの販路拡大に向けたプロモーションを展開します。

(3) 地産地消の推進と食産業の強化

信頼構築の基礎となる地産地消を推進するため、地産地消の核となる産直施設の商品供給機能の強化を図ります。

また、コロナ禍により変化した消費者ニーズに対応するため、県産農林水産物を活用した冷凍食品の開発・販売に対する支援等を強化します。

2 生産力向上 ～労働力不足の克服と安全・安心・高品質生産～

(1) 労働力不足の克服

ア 労働力確保

若者等を中心とした多様な労働力の確保に向けて、引き続き補助労働力の掘り起こしを行うとともに、冬期間の求人情報の把握によるマッチングや他産業とも連携した地域ぐるみのマルチワークモデルづくりなどを推進します。

イ 省力・低コスト化

省力・低コスト化を図る農地の大区画化や担い手への農地の集積・集約化を加速させるとともに、生産者の経営規模に応じたスマート農業等の先端技術の導入などに取り組みます。

(2) 安全・安心・高品質生産

ア 水田農業

デジタル技術の活用により、「青天の霹靂」や「まっしぐら」等の良食味・安定生産を図るとともに、県産米新品種「はれわたり」の令和5年産デビューに向けた体制を整備します。

さらに、米価下落に対応した水田農業の再構築を進めるため、JA等地域が主体に取り組む水稻の省力・低コスト技術の導入や野菜等高収益作物への作付転換への支援などを強化します。

イ 土づくり

土壌の化学性・物理性・生物性の総合診断に基づく「土の見える化」や、高度な土づくりを指導できる人材の育成に取り組むほか、有機農業の産地化に向けた市町村の活動を支援するなど、農業生産の基本である「健康な土づくり」を推進します。

ウ 野菜

基幹品目であるながいも、にんにくについて、産地力の強化を図るため、優良種苗供給体制の強化や民間企業との連携による省力技術の実証開発に取り組みます。

また、冷凍加工原料の供給を念頭においた大区画水田を活用した野菜生産に取り組む産地づくりを推進します。

エ 果樹

りんごについて、高密度わい化栽培などの導入による労働生産性の向上や、りんご黒星病の新規薬剤の効果的な使用などによる良食味・高品質生産の徹底に加え、生産技術と園地の円滑な継承に向けた仕組みづくりや輸出促進に向けて輸出先での流通・販売状況の調査などにより、生産体制の強化に取り組みます。

また、特産果樹については、生産性向上に向け施設導入を支援するとともに、「ジュノハート」の生産技術の向上や統一した出荷規格の定着等を図ることにより、高品質安定生産を推進します。

オ 畜産

酪農・肉用牛の経営基盤の継承を支援する体制整備を図るほか、酪農経営の労働負担の軽減に向けた作業受託組織の育成や、先端技術を活用した作業機械の実証、農場HACCP等の認証取得を支援します。

また、感染のリスクが高まっている家畜伝染病への防疫対策に万全を期すため、効率的な衛生管理指導の実施に向けたオンライン化を進めるとともに、生産者に対する「飼養衛生管理基準」遵守の徹底指導やワクチンの接種、防疫演習などに取り組みます。

カ 林業

高性能林業機械等の導入支援などにより、間伐等森林整備を推進するほか、森林資源の効率的な管理に向けた森林計測手法を確立するなどスマート林業の導入を進めます。

また、県産材の需給安定に向けて、森林クラウドを活用したマッチングシステムの構築を進めるとともに、県産材の利用促進などに取り組みます。

キ 水産業

漁業者の所得向上と経営安定を図るため、陸奥湾ホタテガイの生産体制強化に向けた成貝づくりの促進や、小型いか釣り漁業の安定化に向けた経営改善に取り組むとともに、TAC制度の運用や沿岸から沖合まで一体的かつ広域的に捉えた増殖場、魚礁漁場の整備により水産資源の維持・増大を図ります。

また、「青い森紅サーモン」養殖業者の生産力強化など、つくり育てる漁業を推進します。

3 環境・生産基盤保全 ～山・川・海をつなぐ「水循環システム」の再生・保全～

健全な「水循環システム」を保全していくため、次代を担う子供たちに対する学習機会の創出や、県民への普及啓発につながる活動に取り組みます。

また、豊かな地域資源を未来に引き継ぐため、生産基盤や農山漁村の生活環境の整備を進めるとともに、水田等を活用した雨水貯留やため池などの農業水利施設の防災・減災対策、再造林の推進や、松くい虫・ナラ枯れの被害防止対策の徹底など「環境公共」の取組を推進します。

4 農山漁村振興 ～連携・協働・交流による活力ある農山漁村づくり～

人口減少・超高齢社会を支える仕組みづくりを進めるため、地域経営体のレベルアップを図る取組への重点的支援や、「地域経営」の仕組みの確立に向けたモデル集落及びそれを伴走支援する中間支援組織を育成するとともに、地方分散・田園回帰の高まりに対応しながら、本県農林水産業・農山漁村の魅力発信による移住・定住を促進する機運を醸成します。

また、農泊需要の回復に向けて、ウェブを活用した本県ならではの体験メニューの情報発信や、教育旅行の本格再開に向けた受入態勢のPR展開に加えて、漁村のにぎわいを創出するため、新たな「漁業体験ツール」を開発するなど、県内外からの誘客拡大を図るほか、農福連携の取組拡大や農山漁村女性のネットワークを生かした地域づくりの促進に向けて、多様な分野との連携・協働・交流を進めます。

5 人財育成 ～農林水産業の成長と共生社会を支える人財育成～

高い経営力を持った人財の確保に向けて、将来の担い手となる新規就業者の確保に加え、経営開始時の支援強化や、経営基盤を第三者へ承継するための仕組みづくりを進めるとともに、非農家出身者の定着促進に向けた支援や若手農業トッパーの育成強化により、地域をけん引するリーダーや様々な環境の変化に対応できる多様な人財の育成に取り組めます。

また、郷土料理の魅力等の情報発信や食文化・事業の継承に取り組むなど農山漁村女性の活躍を促進します。

第4期「攻めの農林水産業」の令和4年度の主要施策

■新規事業 □継続事業

1 消費動向の変化を見据えた 販売戦略の展開 【販売力強化】

- ①本県ならではのブランド価値の高い商品や商品の創出
 - ブランド産品価値向上推進事業
 - あおもり米「青天の霹靂」ブランド定着促進事業
 - 「ジュノハート」ブランド化促進事業
- ②国内外市場における成長分野等への販路開拓
 - 首都圏・西日本における戦略的販路開拓推進事業
 - アフターコロナに対応したあおもり産品販路拡大事業
 - 新たなセールス手法による消費宣伝実践事業
 - 林業・木材産業グリーン成長推進事業
 - 輸出拡大戦略推進事業
 - 青森産品輸出拡大強化事業
 - 青森りんご輸出販売力強化促進事業
 - 香港輸出拡大ネクストステージ展開事業
- ③ターゲットに応じた多彩な情報発信・拡散による青森県産ブランドの浸透
 - あおもり米新品種「はれわたり」スタートダッシュ事業
 - ブランド産品認知度向上推進事業
 - 「青森の食」情報発信推進事業
- ④信頼構築の基礎となる地産地消の推進
 - 産地直売施設販売力強化事業
 - 「だし活」による減塩ムーブメント創出事業
 - 地域みんなの食育推進事業
 - 果物食べて健康応援プロジェクト事業
 - 若者世代に向けたあおもりの魚食普及事業
- ⑤付加価値の拡大に向けた食品産業の強化
 - 産地で作る冷凍食品産業振興事業
 - ニーズ対応型フローズンフーズ創出事業

2 労働力不足の克服と 安全・安心・高品質生産 【生産力向上】

- ①国内外の競争を勝ち抜く産地力強化
 - デジタル技術活用によるあおもり米競争力強化事業
 - あおもり米新品種「はれわたり」スタートダッシュ事業<再掲>
 - 水田農業体質強化加速化支援事業
 - 産地パワーアップ事業
 - 野菜等産地力強化支援事業
 - 「冷凍野菜」産地創出チャレンジ事業
 - 技術力で未来へつなぐ青森にんにくブランド強化事業
 - あおもりながいも生産力強化推進事業
 - りんご黒星病徹底防除推進事業
 - ウイズコロナ対応型輸出入りんご供給体制強化事業
 - 「ジュノハート」ブランド化促進事業<再掲>
 - 特産果樹産地育成・ブランド確立事業
 - 全国和牛能力共進会鹿児島大会対策推進事業
 - 林業・木材産業グリーン成長推進事業<再掲>
 - 青森きくらげ普及事業
 - 担い手の農地集積・集約加速化事業
 - ほ場整備など基盤整備の推進
 - 「青い森紅サーモン」生産力強化事業
 - ホタテガイ成貝づくりによる生産体制強化事業
 - 新たな栽培・養殖魚種の増養殖体制構築事業

2 労働力不足の克服と
安全・安心・高品質生産
【生産力向上】

②労働力不足に対応した生産体制の強化

- 「スマート農業」技術実装加速化推進事業
- 農村地域のマルチワークモデル創出事業
- 次代につなぐ青森りんご産地強化事業
- 畜産経営基盤の継承支援事業
- 酪農経営の労働負担軽減実証事業
- スマート林業導入推進事業
- 新規漁業就業者受入サポート事業
- 小型いか釣り漁業の経営安定強化事業

③安全・安心を強みとした信頼される産地づくり

- 「土の見える化」が拓く農業生産ステップアップ事業
- あおりエコ農産物生産拡大事業
- 畜産衛生管理・指導体制高度化推進事業
- 家畜伝染病の防疫対策の推進

3 山・川・海をつなぐ
「水循環システム」の
再生・保全
【環境・生産基盤保全】

①農林水産業の基礎となる「安全・安心な水資源」の確保

- 食と生活を支える水循環システム保全活動促進事業
- 「土の見える化」が拓く農業生産ステップアップ事業<再掲>
- 林地保全型伐採・再造林推進事業
- 森林病虫害被害の総合的な防除対策

②豊かな地域資源を未来に引き継ぐ環境公共の推進

- 森・里・海の生産基盤整備などを通じた環境公共の推進
- 農村地域防災力強化事業

4 連携・協働・交流による
活力ある農山漁村づくり
【農山漁村振興】

①人口減少・超高齢社会を支える仕組みづくり

- 青森県型地域共生社会の実現に向けた地域経営確立事業
- 「農林水産業の魅力で人財を呼び込む」活動支援事業
- 農村地域のマルチワークモデル創出事業<再掲>

②農泊を中心としたグリーン・ツーリズムの推進

- あおり型農泊誘客拡大事業
- 漁港や藻場を活用した漁村のにぎわいづくり推進事業

③多様な分野との連携・協働による地域の活性化

- 農山漁村女性が伝え継ぐ青森の食と技魅力創造事業
- 農福の輪を広げる人財育成推進事業

5 農林水産業の成長と
共生社会を支える人財育成
【人財育成】

①高い経営力を持った人財の育成

- 「農林水産業の魅力で人財を呼び込む」活動支援事業<再掲>
- 新規就農者育成総合対策事業
- あおり新農業人サポート事業
- 思いをつなげる農業の第三者承継推進事業
- 次代につなぐ青森りんご産地強化事業<再掲>
- 畜産経営基盤の継承支援事業<再掲>
- 青い森林業アカデミー運営事業
- 土地改良人財確保推進事業
- 新規漁業就業者受入サポート事業<再掲>

②あおり型地域社会を支える人財の育成

- 青森県型地域共生社会の実現に向けた地域経営確立事業<再掲>

③農山漁村女性の活躍促進

- 農山漁村女性が伝え継ぐ青森の食と技魅力創造事業<再掲>